

8-2 全学部統一入学試験

新型コロナウイルス感染症等に関する入学試験の取り扱いについては、決定次第、順次大学ホームページにてご案内します。出願前および入学試験日まで随時、最新情報を必ず確認してください。

○来場の際にはマスクを着用し、試験会場内では、試験場スタッフの指示があった場合や昼食時を除き、必ずマスクを着用（常に鼻と口の両方を確実に覆うこと）してください。

○他者との接触や会話は必要最小限とし、そのほか上記案内を必ず確認のうえ、本学の感染予防方針にご対応ください。

1. 試験場の入退場

【入場】

- (1) **受験票はUCAROから各自で印刷のうえ必ず持参してください**(43ページ参照)。「東京(本学)」・「神奈川(本学)」会場では、入場の際、受験票の提示が必要です(地方会場では、受験者の出席確認・顔写真の照合の際、確認します)。
- (2) **受験生の試験場(教室)集合時刻は、受験する科目の各時限開始30分前です**。交通機関遅延を理由とした遅刻への対応は、利用路線に30分以上の遅延が認められる場合にのみ実施します。
当該時限の科目を受験しない人は、試験場(教室)に入室できません。
- (3) 試験場の開門は、午前8時です。なお、「東京(本学)」・「神奈川(本学)」会場において、2時限目以降から受験する方の入場開始時刻は**午前10時35分**です。
- (4) 試験開始25分前に、受験者の出席確認、顔写真の照合、受験に際しての重要な説明を行いますので、必ず早めに入室してください。
- (5) 新型コロナウイルス感染防止のため、入場時の試験教室までの誘導において、一定間隔を空ける対応などにより入場に時間を要する場合がありますので、ご協力をお願いします。

【退場】

- (1) **試験時間中の途中退場は認めません**。
- (2) 受験しない時限は、荷物をすべて持参のうえ、試験場(教室)から退出してください(本学キャンパスでは各試験場内の受験生控室を利用できます。〔2~3時限目において受験生のみ利用可〕※地方会場に受験生控室はありません)。
- (3) 休憩時間・昼食時間・2時限目および3時限目を受験しない場合の空き時間の構外への外出について
 - ① **「東京(本学)」・「神奈川(本学)」会場：原則として、構外への外出はできません**。
 - ② 「札幌」・「仙台」・「名古屋」・「大阪」・「広島」・「福岡」会場：校舎等の入退場は自由です。
- (4) 試験当日の状況により、終了後の退出について、混雑による事故を防ぐため、時差退出を行う場合があります。監督者・係員の指示に従って退出してください。事故防止のため、ご協力をお願いします。
- (5) 新型コロナウイルス感染防止のため、時差退出とあわせて、一定間隔を空ける対応などにより退出に時間を要する場合がありますので、ご協力をお願いします。
- (6) 試験場から最寄駅までの道のりは大変混雑しますので、当日中に遠方へ帰る方で、事前に交通機関の手配をされる場合は、時間に十分な余裕を持ってください。

【遅刻】

- (1) 各時限の試験開始後30分まで受験を認めますが、上記「【入場】(4)」の説明等が受けられませんので、早めに試験場に到着できるよう努めてください。
- (2) 天候の悪化・交通機関の事故・ストライキ等の不測の事態により試験開始時刻を繰り下げた場合は、遅刻を認めないことがあります。

【その他】

- (1) 上履きは各試験場とも、持参する必要はありません。
- (2) **試験当日の昼食は、各自持参してください**。
- (3) **保護者の控室は、用意しておりません。また構内にも入れません**。
- (4) **駐輪・駐車場を用意しておりませんので、自転車・自動車の利用はご遠慮ください。また、試験会場周辺の交通の妨げとなりますので、自動車での送迎はご遠慮ください**。
- (5) 試験会場内は禁煙です。
- (6) 自然災害や火災・停電・公共交通機関遅延等の不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験会場の変更および日程の延期等の措置をとることがあります。なお、このことに伴う受験生の個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。
- (7) 自然災害や交通機関の事故・運休・遅延・ストライキ等の不測の事態が発生しても、試験時間繰り下げ等の措置を講ずることができない場合があります。遠距離移動がある場合や悪天候等が予想される場合には、あらかじめ試験場付近に宿泊場所を確保する等の対策を講じてください。なお、これらのことによって生じた受験生の負担費用、その他個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。
- (8) 試験期間中は、本学内のATMは使用できません。
- (9) 試験会場内での手荷物預かりは行いません。キャリーバッグ等の大型荷物は、あらかじめコインロッカー等を利用し預け入れてから来場してください。

8-2 全学部統一入学試験

2. 試験場一覧

- (1) 受験票にて指定された試験場以外での受験は認めませんので、受験票において、試験地・試験場をよく確認してください。受験票の公開予定日時については43ページを参照してください。
- (2) 試験場は、原則として下表のとおり指定します。
- (3) 「神奈川（本学）」については、志願状況等により、下表のとおり、試験場（キャンパス）が、「東京（本学）」となる場合があります。UCAROから受験票を取得した際に、試験場（キャンパス）を必ず確認してください。
- (4) 本学キャンパス以外の各試験地において、受入定員を超過した場合、Web出願ページ上で当該試験地を選択できなくなります。選択可能な試験地の中から選択してください。

試験地		試験場（予定）	
本学 キャン パス	東京（本学）	駿河台キャンパス 中野キャンパス 和泉キャンパス	指定する試験場（キャンパス）は、受験票にてお知らせします。なお、受験キャンパスの希望は受け付けません。
	神奈川（本学）	生田キャンパス	本学での必要書類受付完了順に（概ね必要書類到着順）、生田キャンパスを指定しますが、 志願状況により、「東京（本学）」を指定することがあります。 指定する試験場（キャンパス）は、受験票にてお知らせします。
	札幌	TKP札幌駅カンファレンスセンター（札幌駅北口）	
	仙台	TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口	
	名古屋	名古屋国際会議場	
	大阪	新梅田研修センター	
	広島	広島コンベンションホール	
	福岡	福岡県中小企業振興センター	

※試験場の下見は、キャンパス・校舎等の位置確認のみで、構内には入れません。

3. 入学試験実施に関する情報（降雪・事故等による交通機関の混乱）

入学試験の実施に関する情報および次回情報更新予定時刻について、全学部統一入学試験前日の午後6時（予定）から提供します。
 明治大学ホームページ <https://www.meiji.ac.jp/>

4. 受験票の再交付

試験当日に受験票を紛失した等の場合は、試験会場の係員に申し出てください。なお、発行には約15分を要します。

8-2 全学部統一入学試験

5. 受験上の注意

【筆記用具・その他】

使用を認めるもの
・鉛筆 (HB・黒)、鉛筆キャップ ・シャープペンシル (HB・黒) ・プラスチック製の消しゴム ・鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類は不可) ・時計 (辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可) ※時計は試験場には設置されていません。
使用を認めないもの (例)
・ラインマーカー、カラーペン、色鉛筆 ・耳栓 ・下敷 ・電子辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類 (試験場に入る前にアラーム設定解除のうえ電源を切り、カバンにしまってください) ・定規 (定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具 ・詩歌・格言等が記されている鉛筆 ※正答を示唆する可能性があるものは、原則として使用を認めません。

【服 装】

(1) 文字や地図がプリントされている衣服の着用は認めません。

万一着用している場合は、監督者の指示に従ってください (着用している場合には、脱いでもらうことがあります)。

(2) 試験教室内の室温の調整には留意しますが、快適に感じる室温には個人差があることや、座席位置により温度差が生じる場合がありますので、**試験当日は温度調節の可能な服装を心がけてください。**ただし、帽子・マフラー・ストールは原則として使用できません。

【解答用紙】

「ドイツ語」・「フランス語」を除き、マークシート式解答用紙を使用します。

出題形式は、上記科目を除き、全問マーク解答となります。



【マークシートの使用方法】

(1) 鉛筆またはシャープペンシル (いずれもHB・黒) で記入してください。

(2) 解答を訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。

(3) 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりせず、指定された場所以外は、記入しないでください。

【マーク記入例】

良 い 例		マーク全体を濃く塗り潰す。
悪 い 例		マーク欄の一部に印を付けたり、薄く塗る。
正解マーク例	① ② ● ④ ⑤	5つの選択肢から、3番を正解としてマークした例

8-2 全学部統一入学試験

【試験時間中】

(1) 試験場内(教室)での全般的注意事項

- ①受験票は、必ず持参し、四つ折にしA面を上にして机の上に置いてください。
- ②試験問題の内容に関する質問には、一切答えません。
- ③特別な事情で事前に申請があり、なおかつ本学が認めた者を除き、帽子等を着用しての受験はできません。
- ④体調が悪くなったとき、または気分が悪くなったときは、早めに黙って挙手してください。ただし、**診療所での受験や試験時間の延長は、一切できません。**
- ⑤医師や保護者の介添を必要とする受験はできません。
- ⑥**時計・携帯電話・スマートフォン等のアラーム設定を解除してください。携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等は電源を切り、カバン等にしまってください。時計としての使用も認めません。**カバン等の中で携帯電話・スマートフォン等が鳴動した場合は、監督者が本人の了解を得ずにカバン等を試験場の外に持ち出すことがあります。
- ⑦日常的な生活騒音等(監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打ち合わせ、航空機・自動車・風雨・空調・エレベーター・エスカレーターの動作の音、工事の音、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、時計・携帯電話・スマートフォン等の鳴動など)が発生した場合でも原則として救済措置は行いません。監督者が試験中断を指示しない限り解答を続けてください。
- ⑧試験中の飲食(ガムなどを含む)は、原則として禁止します。
- ⑨トイレや発病等により、試験時間中に隣席の受験者が途中離席する場合は、席を立っていただくことがあります。その場合でも、原則として救済措置は行いません。

(2) 周囲の受験生に迷惑となる行為について

周囲の受験生に迷惑となる行為(身体をゆする行為等)を行った場合は、別室受験を求めることがあります。また、監督者の注意や指示に従わない場合は、試験場内から退出を求められます。試験場内から退出となった場合は、それ以降の受験および当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません。その際、入学検定料の返還は行いません。

(3) 不正行為および不正行為が疑われる行為について

- ①カンニングペーパーを使ったり、他人の答案をのぞき見たりする等の不正行為または不正行為が疑われる場合は、答案を無効にすることがあります。試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、イヤホン等を身に付けていたり手に持っていたり、着信音が鳴ったりする等も同様です。
- ②不正行為があるとみなされた場合は、以下の対応をとります。なお、この取り扱いに伴う入学検定料の返還は行いません。
 - ・当日の入学試験の全教科・科目に加え、すでに受験した本学の当該年度入学試験の全教科・科目の得点を無効とします(大学入学共通テスト利用入学試験についても全教科・科目の得点を無効とします)。
 - ・すでに合格した本学の当該年度入学試験がある場合、合格を取り消します。
 - ・不正行為があるとみなされた時限以降の受験および当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません。
- ③不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

6. 遺失物

試験終了後、忘れ物がないか確認してから退場してください。忘れ物をした場合には、以下まで問い合わせてください。

■遺失物問い合わせ先

【東京(本学)・神奈川(本学)会場】

	試験場(キャンパス)	電話番号
入構制限期間中	駿河台	03-3296-4445・4594 (リバティタワー防災センター)
	和泉	03-5300-1122 (正門守衛所)
	中野	03-5343-8105 (防災センター)
	生田	044-934-7593 (中央校舎守衛所)
入構制限期間後	駿河台	03-3296-4206 (学生支援事務室)
	和泉	03-5300-1177 (和泉学生支援事務室)
	中野	03-5343-8105 (防災センター)
	生田	044-934-7579 (生田学生支援事務室)

【札幌・仙台・名古屋・大阪・広島・福岡各試験地】

試験地	電話番号
札幌・仙台・名古屋・大阪・広島・福岡	03-3296-4138 (入学センター事務室)

試験場周辺で、パンフレット類の配布や各種勧誘を行う者がいますが、本学とは無関係です。これらの勧誘に応じたり、氏名・連絡先等を教えたりしたことにより発生した事故に対して、本学は一切の責任を負いませんので、注意してください。